

# 田んぼに「寅」が出現!?

寝屋川市梅が丘2丁目の田んぼに、来年の干支とんど「寅」が全長約4mの姿を現した。

高倉地区の「とんど焼き」は正月飾りやしめ縄などの縁起物を燃やし、1年間の災いを払い、五穀豊穰・無病息災を祈る農家の年中行事。約40年間途絶えていたが、地域の伝統を子どもたちに伝えたいと願う農家の人たちが



手前に来年の干支「寅」のとんど、奥に正月の縁起物を収めて燃やす大とんど。

ちが2010年に

「高倉とんど保存会」を設立した。復活当初は近所の子どもたちが集まらず、3年目から干支の動物にちなんだ「とんど」制作に挑戦。辰年のゴジラが

評判となり、巳年に八岐大蛇、申年に孫悟空と続き、今や地域の年中行事となっている。

今年の「とんど」は、保存会の会員に加え、自治会の女性メンバーも制作に参加、総勢29名が力を合わせて完成させた力作だ。12月1日～1月中旬まで展示され、夜間のライトアップが予定されている。